

NEWS RELEASE

2007年8月15日

各 位

会 社 名 株式会社フライトシステムコンサルティング
代表者の役職 代表取締役社長 片山 圭一朗
氏 名
(コード番号:3753 東証マザーズ)
問 い 合 せ 先 取 締 役 松 本 隆 男
金(こん) 浩 樹
電 話 番 号 03-3440-6100 (代)

TBS、フライトグループ YEM エレテックス社製の TS スイッチャーを 世界陸上 2007 大阪の中継機器として採用

株式会社フライトシステムコンサルティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 片山 圭一朗 以下 当社)のグループ子会社である YEM エレテックス株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役 執行役員社長 中原 信一郎 以下 YEM エレテックス)の主力製品である TS シームレススイッチャーが、株式会社東京放送(本社:東京都港区、代表取締役社長 井上 弘 以下 TBS)で放送される世界陸上 2007 大阪の中継システム機器の一部として共同開発し運用される予定です。

YEM エレテックス社製の TS スイッチャーは、すでに TBS で毎年元日に放送されているニューイヤー駅伝のロードレース中継システム機器として、採用・運用された実績があります。

世界陸上は 20%を越える高視聴率のスポーツイベントです。また今年 8 月 25 日より開幕される世界陸上 2007 大阪は、16 年ぶりに日本で開催されるということもあり、とりわけ注目されています。

採用された経緯について

従来のロードレース中継(NTSC)においては、移動体からの伝送はセンターで直接受信できるものばかりではなく、幾つもの経路(受信点)を介して行うため、伝送するたびにエンコード/デコードを行っているため遅延時間の増大や受信点での遅延量の相違、エンコード/デコードのタンデム化による画質の劣化などを問題として抱えていました。TBSは適切な経路(受信点)を探して受信する方法の自動化によって、その問題の解決を図ってきました。

そしてTBSは、昨秋より全てのロードレース中継のHD化を進めていく中で、従来と同様の自動化を実現すべく、デコード前のTS信号の状態を監視しながら自動でショック無く切り換えられるTSシームレススイッチャーの基本機能に、YEMエレテックスと「中継車の移動にあわせて刻々と変化するFPUの受信状況を監視する機能」を追加で共同開発し、TSシームレススイッチャーの世界陸上2007大阪での運用を決定しました。

以上

株式会社フライトシステムコンサルティング

本社：東京都渋谷区恵比寿4-6-1 恵比寿MFビル 3F 電話：03-3440-6100 FAX：03-5791-2241

事業内容：デジタルコンテンツの管理・サービスを中心としたシステムコンサルティング、ネットワークやオブジェクト指向技術に関するテクニカルコンサルティング、システム開発・構築・保守と、それらを支えるソリューションプロダクツの提供。

URL：<http://www.flight.co.jp>

YEMエレテックス株式会社

本社：大阪府大阪市住之江区南港東8-2-56 電話：06-6612-3111 FAX：06-6612-3200

事業内容：送映像システムの開発・製造・販売

URL：<http://www.yemeletex.co.jp>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社フライトシステムコンサルティング 担当：松本、金

電話：03-3440-6100 FAX：03-5791-2241

e-mail：info@flight.co.jp

【 YEMエレテックス製品に関するお問い合わせ先 】

YEMエレテックス株式会社 営業担当：西村、松田

電話：06-6612-3111 FAX：06-6612-3200

e-mail：info3111@yemeletex.co.jp